

実施計画事業名		社会教育推進事業		評価対象年度	平成 22 年度				
評価担当部署		教育部 社会教育課		課長(主幹)名	小田島 富男				
総合計画体系	分野	1	教育・文化						
	政策	3	活気あふれる学びの場づくり						
	施策	1	学ぶ心の育成を推進します						
	関連施策								
現状と課題	<p>個人や団体を問わず、様々な学習や活動を通じて学ぶ楽しさを感じ、達成感が得られるよう、市民講座・高齢者大学・社会教育推進事業など特色を生かした様々な事業に取り組んでいる。しかし、社会が複雑化し、人々の価値観が多様化する中で、学習や各種事業に対する要求も一層専門化、多様化している。</p> <p>そうした市民のニーズを的確に把握し、現代的な課題に対応した学習機会の提供が必要である。</p> <p>社会教育行政の推進にあたっては、住民の意見を反映させるため10名の市民を社会教育委員として委嘱し、社会教育中期計画の立案や教育委員会からの諮問事項に関する協議、その他社会教育推進のための調査、意見、研究員申などを行っている。</p>								
目的	<p>実際の生活に即した教育・学術及び文化に関する各種事業を行い、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図る。</p>								
5ヶ年展開の	<p>①第7次社会教育中期計画の推進(H21～H25) 本計画に基づき、重点目標達成に向けて、施策展開を行っていく。</p>								
成果指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度		
	第7次稚内市社会教育中期計画の重点目標の推進施策の成果指標達成項目数		項目		目標	11	11	11	
説明	第7次稚内市社会教育中期計画の重点目標の推進施策の成果指標達成度90%以上の項目数				実績	8	9		
活動指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度		
	社会教育推進事業参加者の満足度		%		目標	100	100	100	
	説明	参加者アンケートによる満足度				実績	98	98	
	市民講座参加者の満足度		%		目標	100	100	100	
	説明	参加者アンケートによる満足度				実績	93	90	
	成人式典参加者の満足度		%		目標	100	100	100	
	説明	参加者アンケートによる満足度				実績	93	93	
	高齢者大学参加者の満足度		%		目標	100	100	100	
説明	参加者アンケートによる満足度				実績	100	100		
事業費の実績			単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	4,124	5,655	6,433			
	国庫支出金		千円	0	0				
	道支出金		千円	0	0				
	起債		千円	0	0				
	その他		千円	0	0				
	一般財源		千円	4,124	5,655	6,433			
	この事業にかかる職員数		人/年	1.69	1.47	1.47			
人件費(B)		千円	11,705	9,983	9,983				
計(A+B)		千円	15,829	15,638	16,416				
状況変化	<p>実施計画当初(平成21年～)からの状況変化 平成21年度において、第7次稚内市社会教育中期計画(H21～25)の5ヶ年計画が策定された。</p>								

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 行政主導型から市民による企画運営型へと学習スタイルの変更や実施の要請を期待する。 今後、地域の教育力を活性化するために、多くの市民が地域活動に参加し、子どもを含めた世代間交流の活性化、地域活動への参加促進などの取組を推進する。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--